

令和8年度

「運営に関する計画」

大阪市立南港光小学校

令和8年4月

1 学校運営の中期目標

現状と課題

学力だけにとらわれず、総合的な人間形成を考えた教育を展開していく。

いじめを許さず、日常的な学級経営の中で人間関係の良好な構築を目指す。

外国籍の児童が各学年にいる。共生のための取り組みをする。

自尊感情を高め、自他を認め合う気持ちを養う。

国語科を研究教科として、児童の学ぶ力の育成と教員の指導力の向上を目指す。

理科教育推進校に選定された。学力経年調査の結果や、児童アンケートによると理科に関する数値はよいが、今年度は4～6年においては理科担当を数年続けてきた担当ではなく、この1年間は理科の授業をしていない教員が担当する。授業力の向上を目指す。

学習者用端末の使用は、「心の天気」の入力、連絡帳を電子配信するなどして端末の使用を促したところ、80%以上の児童が活用する日が年間で84%を超えていた。授業における端末の活用をさらに進めていく。

教職員のワークライフバランスをよりよくする工夫が必要。

・令和7年度小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合は84.5%だった。

・令和7年度小学校学力経年調査における「自分には、よいところがありますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合は84.7%だった。

・小学校学力経年調査における、国語の学力に課題の見られる児童の割合を、同一母集団において経年的に比較すると、昨年度改善していない学年があった。

・令和7年度小学校学力経年調査における「理科の勉強は好きですか。」に対して肯定的に回答する児童の割合は87%だった。

・年次有給休暇を年間10日以上取得する教職員(管理職含む)の割合は20名中19名が達成し、95%だった。時間外勤務時間で50時間を超えたことがある教職員は4名だった。

・令和7年度小学校学力経年調査における「読書は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合は61.5%だった。

中期目標

【安全・安心な教育の推進】

- ・小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を90%以上にする。
- ・小学校学力経年調査における「自分には、よいところがありますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を90%以上にする。
- ・小学校学力経年調査における「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることが出来ていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を90%以上にする。
- ・小学校学力経年調査における「道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を90%以上にする。
- ・校内調査の「大阪や自分たちの町のよさを知ることができた。」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を96%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・小学校学力経年調査における、国語の学力に課題の見られる児童の割合を、同一母集団において経年的に比較し、すべての学年で毎年1%以上減少させていく。(令和7年度未達成の学年がある。)
- ・小学校学力経年調査における、算数のボリュームゾーンにあたる層の変化率を全学年で毎年1%以上向上させていく。(R4小3時からの変化率-0.9)
- ・小学校学力経年調査における「理科の勉強は好きですか。」に対して肯定的に回答する児童の割合を93%以上にする。
- ・小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- ・小学校学力経年調査における「学習者用端末を活用して、調べた情報をもとに、課題を解決するために情報を収集・整理しまとめ・表現する取り組みをしていますか。」に対して肯定的に回答する児童の割合を90%以上にする。
- ・小学校学力経年調査における「インターネットや生成AI、SNS等を活用する時に、情報の確かさを確認したり、悪口やいじめにつながる内容を扱わないように注意していますか。」に対して肯定的に回答する児童の割合を90%以上にする。
- ・時間外勤務時間について、月50時間以上実施する教員を0にする。
- ・小学校学力経年調査における「読書は好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を65%以上にする。

2 中期目標の達成に向けた年度目標

【安全・安心な教育の推進】

- ・令和8年度小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を86%以上にする。(前年度84.5%)
- ・令和8年度小学校学力経年調査における「自分には、よいところがありますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を86%以上にする。(前年度84.7%)
- ・令和8年度小学校学力経年調査における「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることが出来ていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。
- ・令和8年度小学校学力経年調査における「道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。
- ・校内調査の「大阪や自分たちの町のよさを知ることができた。」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を94%以上にする。(前年度92.7%)

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・令和8年度小学校学力経年調査における、国語の学力に課題の見られる児童の割合を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント減少させる。(前年度未達成の学年がある。)
- ・令和8年度小学校学力経年調査における、算数のボリュームゾーンにあたる層の変化率を前年度より1ポイント向上させる。(R4小3時の変化率-0.9)
- ・令和8年度小学校学力経年調査における「理科の勉強は好きですか。」に対して肯定的に回答する児童の割合を88%以上にする。(前年度87%)
- ・令和8年度小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を72%以上にする。(前年度70.1%)

【学びを支える教育環境の充実】

- ・時間外勤務時間について、月60時間以上実施する教員を0にする。(前年度 複数の教師が数回超えていた。)
- ・令和8年度小学校学力経年調査における「読書は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を63%以上にする。(前年度61.5%)
- ・令和8年度小学校学力経年調査における「学習者用端末を活用して、調べた情報をもとに、課題を解決するために情報を収集・整理しまとめ・表現する取り組みをしていますか。」に対して肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。

3 本年度の自己評価結果の総括

--

大阪府立 南港光小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価 (目標別シート)

評価基準	A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
	C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【安全・安心な教育の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和8年度小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を86%以上にする。(昨年度84.5%) ・令和8年度小学校学力経年調査における「自分には、よいところがありますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を86%以上にする。(前年度84.7%) ・令和8年度小学校学力経年調査における「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることが出来ていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。 ・令和8年度小学校学力経年調査における「道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。 ・校内調査の「大阪や自分たちの町のよさを知ることができた。」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を94%以上にする。(前年度92.7%) 	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容① 【基本的な方向1、安全・安心な教育環境の実現】</p> <p>学校行事で児童が主体的に楽しく活動できるようにする。また、いじめ発生防止や、発生時の対応などを適切に行い、学校生活を楽しめるようにする。</p>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校内調査、令和8年度小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を86%以上にする。 	
<p>取組内容② 【基本的な方向2、豊かな心の育成】</p> <p>学級や縦割り班活動などでのさまざまなとりくみの中で、お互いのよさを認め合い、自尊心を高める活動を取り入れる。</p>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校内調査、令和8年度小学校学力経年調査における「自分には、よいところがありますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を86%以上にする。(前年度84.7%) ・校内調査、令和8年度小学校学力経年調査における「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることが出来ていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。 	
<p>取組内容③ 【基本的な方向2、豊かな心の育成】</p> <p>道徳の授業では、児童が考えをもつための教材や発問を工夫し、さらに考えを交流し、考えを深めるための活動を取り入れる。</p>	

<p>指標</p> <p>・校内調査、令和8年度小学校学力経年調査における「道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。</p>	
<p>取組内容④【基本的な方向2、豊かな心の育成】</p> <p>大阪や自分たちの町の歴史や文化に触れることのできる社会見学を行う。地域の人たちとの関りを持つ。</p>	
<p>指標</p> <p>・校内調査の「大阪や自分たちの町のよさを知ることができた。」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を94%以上にする。(昨年度 92.7%)</p>	
<p>年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析</p>	
<p>【年度目標】について</p> <p>○</p> <p>【取組内容】について</p> <p>①</p> <p>②</p> <p>③</p>	
<p>次年度への改善点</p>	
<p>【目標設定】について</p> <p>○</p>	

評価基準	A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
	C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【未来を切り拓く学力・体力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和8年度小学校学力経年調査における、国語の学力に課題の見られる児童の割合を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より、1ポイント減少させる。(昨年度未達成の学年がある。) ・令和8年度小学校学力経年調査における、算数のボリュームゾーンにあたる層の変化率を前年度より1ポイント向上させる。 ・令和8年度小学校学力経年調査における「理科の勉強は好きですか。」に対して肯定的に回答する児童の割合を88%以上にする。(昨年度87%) ・令和8年度小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を71%以上にする。(前年度70.1%) 	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容① 【基本的な方向4、誰一人取り残さない学力の向上】</p> <p>国語科において、研修会に参加したり、授業研究を行ったりすることで、児童が主体的に学習できる授業を推進する。</p> <p>算数科において、少人数授業などを行い、基礎基本の定着を徹底する。</p>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究計画に沿って、学期に1回以上、研究授業や、研修を行う。 ・令和8年度小学校学力経年調査における、国語の学力に課題の見られる児童の割合を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より、1ポイント減少させる。 ・令和8年度小学校学力経年調査における、算数のボリュームゾーンにあたる層の変化率を前年度より1ポイント向上させる。(成績中間層をよくする。) 	
<p>取組内容② 【基本的な方向4、誰一人取り残さない学力の向上】</p> <p>理科の学習において、基礎基本の定着を図り、分かりやすい授業を推進する。</p>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校内調査、令和8年度小学校学力経年調査における「理科の勉強は好きですか。」に対して肯定的に回答する児童の割合を88%以上にする。 	
<p>取組内容③ 【基本的な方向5、健やかな体の育成】</p> <p>体育の学習で体を動かすことの楽しさを感じられるようにする。持久走強化のためのランラン週間などで目標を持たせ、達成する喜びを味あわせる。心と体の健康の大切さにも気がつくことのできる取り組みも行う。</p>	

指標

- ・校内調査、令和8年度小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を71%以上にする。
- ・ハンカチ・ティッシュを持っているかの校内調査を毎月行う。

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

【年度目標】について

○

【取組内容】について

- ①
- ②
- ③

次年度への改善点

【目標設定】について

○

大阪市長 南港光小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価(目標別シート)

評価基準 A: 目標を上回って達成した	B: 目標どおりに達成した
C: 取り組んだが目標を達成できなかった	D: ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【学びを支える教育環境の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和8年度小学校学力経年調査における「学習者用端末を活用して、調べた情報をもとに、課題を解決するために情報を収集・整理しまとめ・表現する取り組みをしていますか。」に対して肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。 ・令和8年度小学校学力経年調査における「インターネットや生成AI、SNS等を活用する時に、情報の確かさを確認したり、悪口やいじめにつながる内容を扱わないように注意していますか。」に対して肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。 ・時間外勤務時間について、月50時間以上実施する教員を0にする。 (前年度 複数の教師が数回超えていた。) ・令和8年度小学校学力経年調査における「読書は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を63%にする。(昨年度 61.5%) 	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容① 【基本的な方向6、教育DXの推進】</p> <p>学習者用端末を使って、調べ学習やデジタルドリルによる反復学習を行う。情報モラル教育を全学年実施する。プログラミングの学習も行っていく。</p> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校内調査、令和8年度小学校学力経年調査における「学習者用端末を活用して、調べた情報をもとに、課題を解決するために情報を収集・整理しまとめ・表現する取り組みをしていますか。」に対して肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。 ・校内調査、令和8年度小学校学力経年調査における「インターネットや生成AI、SNS等を活用する時に、情報の確かさを確認したり、悪口やいじめにつながる内容を扱わないように注意していますか。」に対して肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。 	
<p>取組内容② 【基本的な方向7、人材の確保・育成としなやかな組織づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時間外勤務時間について、月50時間以上実施する教員をゼロにする。 (前年度 複数の教師が数回超えていた。) <hr/> <p>指標</p> <p>ゆとりの日を月2回以上設定する。また、学校閉庁日については、夏季休業期間中は5日以上、冬季休業期間においては2日以上設定する。</p>	

取組内容③【基本的な方向番号 8、生涯学習の支援】

図書館年間計画により、読書の促進をする。読書手帳の活用。調べ学習用の図書の貸し出し申請をする。学校図書館の活用をする。

指標

校内調査、令和 8 年度小学校学力経年調査における「読書は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 63%にする。(昨年度 61.5%)

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

【年度目標】について

○

【取組内容】について

- ①
- ②
- ③

次年度への改善点

【目標設定】について

○

令和 年度 学校関係者評価報告書

大阪市立 (学校園名) 学校協議会

1 総括についての評価

--

2 年度目標ごとの評価

年度目標：
年度目標：

3 今後の学校園の運営についての意見

--